



# 「喜べば」



2026・1・8 第24号

文責 森本 聰一郎

## 1. 「確固たる足場に立脚し、高き飛翔を目指せ！」

決意の強さが結果を分ける

年が改まり、もうここからは何をしても最後のイベントばかりになっていく。卒業式が2回あるとはいえ、他学年の式と自分の式とでは意味が全く違うだろう。この1年を「一度きり」の覚悟で行動することが、充実した高校生活となって良き思い出に刻み込まれていくのだろう。適当に行動していくには、何ら思い出にも経験値にもなりはしない。

そのような年頭にあたり、キミ達にお願いしておくことがある。自分自身の進路実現を果たすこと、学校や後輩に何が残せるかを意識して生活することの2つである。これらを達成するためには、相応の心構えという「根っこ」の部分が強くなければならない。何があろうが自分の良さを信じ切る力、夢を見続ける力。そのような強固な意識が土台にあることが前提条件である。

さあ、年頭に定めたであろう決意は、1週間が経って揺らいでいるようなことはないだろうか。

## 2. 「先輩の背中を見ているか」

8~10月、就職・公務員試験が行われました。夏から始まっていた総合型選抜・推薦入試も10~11月にかけて相次いで実施され、現在その結果がほぼ出揃っています。高校3年間でコツコツと努力を重ねてきた先輩には、推薦入試合格の通知も続々と届いていますが、志望系統によっては人気が高く苦戦するケースも見られます。現時点までの結果では、1点の差で合格した人、反対に2点足りずに不合格だった人もいます。試験で明暗を分けるのは、大きさではなく、1点、2点なのだと痛感します。その1点、2点は日々の小テストなどで積み重ねているものです。

そして、来週にはいよいよ大学入試共通テストが実施されます。国公立大学受験生にとっては必須の試験ですが、私立でも共通テストを利用する大学が多く、共通テストの成績だけで合否判定する方式や共通テストと学力試験を組み合わせた共通テスト利用方式などがあります。篠山鳳鳴高校では今年も70名前後の人方が共通テストに出願しています。

ところで、キミ達は2階の渡り廊下や図書室や探究ルームで、放課後に机に向かう3年生の姿を見たことはありますか？ 冬の廊下で底冷えする寒さを感じながら、3年生は一心不乱に勉強しています。先生たちがしろと言っているわけではありません。それぞれの教室や廊下、そして自宅で先輩たちはすすんで勉強しているのです。なぜあんなに必死に机に向かっているのだろう。考えてみたことはありますか？

試験で面接を課せられている3年生は、いろいろな先生達にお願いして、何度も何度も面接練習を重ねています。「高校生活でこんなに頑張った！」と、胸を張れる人もいま

すし、中には「自分は何をしてきたんだろう…」と考え込んでしまった人もいました。

1年後、キミ達は「高校生活でこれだけは頑張った。自分はこうしてきたんだ」と堂々と言えるでしょうか。受験勉強の第1段階は、受験を意識することです。全国の受験生を意識して、先輩の姿を見て受験とはどういうものなのかを胸に刻みつけてください。

### 3. 「新学期当初の予定」

1月 8日（木） 8:35HR、大掃除、始業式、LHR

9日（金） 課題考查（STEAM理系以外は4時間。5限授業、6限学年集会）

（①英語・②国語・③数学・④日世探究・化学・⑤物理・生物）

**考查後の提出物あり。提出期限遵守すること。**

12日（月） 成人の日

### 4. 「1・2月行事予定」

1月 15日（木） 2限～ 模試

16日（金） 1.17追悼行事（SHR）

17日（土） 模試（8:35～）昼食準備

18日（日） 英検

19日（月） 修学旅行荷物の事前発送、キャンパスカウンセリング

22日（木） 修学旅行の代休

23日（金） 修学旅行結団式・LHR（⑤⑥）

24日（土） 修学旅行出発（～27日）

28日（水） 修学旅行の代休

2月 6日（月） 校内長距離走大会

16日（火） 推薦入試

19日（木） 学年末考查（～2月26日）

27日（金） 卒業式（全員参加）



「無理→妥協→満足」は三大禁句

天性だけでやっているものは、壁にぶつかるたびに諦めてしまう

大きな夢は 小さな一步から